環境創造・資源循環委員会資料
平成 20 年 7 月 24 日
地球温暖化対策事業本部

地球温暖化対策の今後の進め方について

1　環境モデル都市への選定について

世界の先例となる「低炭素社会」への転換を進め、国際社会を先導していくことを目的に、内閣官房地域活性化統合事務局が募集した「環境モデル都市」に提案した結果、この 7 月 22 日に選定されました。

(1)　「環境モデル都市」選定概要

○　5 月 21 日（提案締切）までに全国 82 都市（89 地域）から提案。
○　「環境モデル都市」として、横浜市など 6 都市が選定。

(2)　今後のスケジュール

○　平成 20 年度中に「環境モデル都市」の提案内容に基づき、21 年度以降 25 年度末までの 5 年間のアクションプランを策定し、取組を実施します。

2　脱温暖化の取組を進めるための制度のあり方について

温暖化対策を進めるための制度のあり方について、環境創造審議会に諮問してご審議いただきます。

(1)　諮問内容

○　「横浜市地球温暖化対策地域推進計画」や「横浜市脱温暖化行動方針（CO-DO30）」を推進する際の実効性ある制度のあり方について
○　地球温暖化対策計画書制度などの現行制度の充実について

(2)　これまでの経過

○　「横浜市地球温暖化対策地域推進計画」改定（平成 18 年 11 月）
○　「今後の地球温暖化対策について（中間とりまとめ）」審議会から提言（平成 19 年 12 月）
○　横浜市脱温暖化行動方針（CO-DO30）の策定（平成 20 年 1 月）

(3)　環境創造審議会スケジュール（予定）

○　諮問（H20 年 8 月）
○　市民・事業者との意見交換
○　中間報告
○　パブリックコメント
○　答申